株式会社■■

代表取締役　◎◎　　　　殿

**弁償義務確認書**

私こと、見本太郎は、令和７年〇月〇日の貴殿との面談による聞き取り調査により、御社に対して、私が故意に不正を行ったこと及び御社に損害を与えたことを認め、貴社に下記弁償額の義務があることを認めます。

　　　（弁償額）

金▼▼円

　　　理由：私的関係の友人への接客サービスで料金を勝手に値引きしていること、技術指名料の計算においてたびたび帳簿不正を行っていたこと等

以上により、私は令和７年〇月分給与において、金▼▼円を相殺控除することに同意いたします。また面談後の令和７年〇月〇日以降において、新たな不正事実が露見し、さらに損害額が判明した場合は、退職後においても請求より２週間以内に弁償することを誓約いたします。

**懲戒処分同意書**

私こと見本太郎は上記「弁償義務確認書」記載の通り、１１回にわたる不正行為により、就業規則第◇条第★項により、令和７年〇月分給与において減給処分（給与総額の１０分の１）を受けることに同意します。

**退職合意書**

このたび私こと見本太郎は、一身上の都合により令和７年〇月〇日をもって、貴社と合意解約することを認めます。なお貴社に対して、労働契約上、何ら債権がないことも確認します。

以上の通り、相違ありません。充分な説明を受けたうえで、私は自らの自由な意思にて署名いたします。

令和 年 月 日

住所

氏名 　　　　　　㊞